

杜の風

校長 森 薫

- ◎ 第34回群馬県PTA広報誌コンクールで、令和元年度発行「かたくり」が最高の賞「優秀賞」（県内中学で49校応募の中の4校）を受賞されました。全国広報誌コンクールに応募されます。12月5日表彰・展示予定。PTA広報部で制作にご尽力された皆様、誠におめでとうございます。

◎ 3年生のみなさんへ

最後の代替試合・発表会等に向けて努力を続けている3年生、代替試合等はないけれど最後まで頑張ろうとしている3年生、クラブチーム等に入って練習している3年生、部活をやめて勉強に切り替えた3年生、それぞれが一生懸命に毎日を過ごしていることと思います。悔いの残らないよう頑張ってください。

部活を続けている3年生。あと1月の活動となりますが、私たち教職員は引退までしっかりとみなさんを応援します。また、部活を最後まで悔いなくやった人は、受検（受験）勉強への切り替え・集中力は「半端じゃない」ことも知っています。自信を持って取り組もう！

- ◎ 強い部活になるためには。（強くなるのは、技術だけではありません）
- ・学校生活がしっかりとできる。（言動・勉強・運動・係活動等）
 - ・挨拶や返事、礼儀がしっかりとできる。自分から先に挨拶ができる。「ありがとうございます」が自然に言える。
 - ・人が嫌がるようなことも、率先して行っている。
 - ・顧問が出られない場合も、自分たちでしっかりと練習ができる。
 - ・用具や道具、練習する場所を大切にしている。
 - ・3年生が率先して整備や掃除をしている。
 - ・家でも練習をしたり、作戦を考えたりしている。
 - ・保護者や地域の方々、顧問に感謝の気持ちを持っている。

私が顧問をしていた部活（館林市新人・春季・夏季大会5年連続優勝・県優勝・関東3位・全国大会2度出場）の生徒たちの普段の行いです。

◎ 校長から生徒のみなさんに伝えたいこと。

1. 挨拶がしっかりとできるような人になろう。

挨拶がしっかりとできる人は、人から信頼され、可愛がられます。

ほとんどの人はしっかりと挨拶ができていますが、誰からも信頼される生徒になりましょう。

2. 交通事故にあわないように十分注意しよう。

下校時、校門の所の赤線で必ず一時停止しましょう。一時停止をさせるために赤の線を引いています。飛び出しは命を落としかねません。

同様に道路を横断するときには、必ず一時停止をしましょう。

転倒してけがをする人が多いです。前をよく見て運転をし、いつでもブレーキをかけられるようにしましょう。サドルの高さは、両足のつま先が地面につく高さまでにしましょう。

事故にあわないためにも、ゆとりを持って登校しましょう。

3. 悩み事・心配なことがあったら、遠慮なく相談しよう。(保護者の方も)

中学生は思春期と言われ、色々なことで悩みます。普通のことです。

悩みごとは、勉強・部活・友達関係・いじめ・異性・性・身体・家族のことなど、人により様々です。

自分では解決できない悩みや心配なことがあったら、担任の先生や部活の顧問、スクールカウンセラーの本郷先生、心の教室の多田先生、悩みごと相談員の塙先生、校長 森でも結構です。相談する事は、決して恥ずかしいことではありません。市や県の相談機関もあります。

4. 友達が苦痛に感じることは、絶対に言わない・しないようにしよう。

友達が身体的・肉体的に苦痛を感じるようなことをした場合は、「いじめ」となります。「いじめ」の認知は、自己申告だけでなく、周りで見ていた人からの報告や教師の観察などから行われます。

「いじめ」が発生した場合には、両者(複数の場合もある)から話を聞いた上でその行為をした生徒に指導を行います。保護者にも内容を伝えます。また、市教育委員会にも報告します。(報告の義務あり)

「いじめ」は、人の心を傷つけるだけでなく、学校に登校できなくしてしまったり、人の命を奪ってしまったりすることもあります。

「いじめをしない・させない・許さない学校」、「誰もが明るく・楽しく・元気よく過ごせる学校」を全員でつくっていきましょう。

5. 手洗い・うがい・消毒を小まめにしよう。熱中症にも注意しよう。

東京では、毎日50人以上の人が感染しています。家での検温、健康観察カードへの記入、ウイルス感染予防・防止のための家や学校での手洗い・うがい・消毒を小まめにしましょう。登下校時にマスクをしていると息苦しいという人は、熱中症予防のため、友達との距離を十分に(最低2メートル以上)とった上でマスクを外しましょう。

- ◎ お父さん・お母さん、7/4(土)の除草作業にご協力をお願いします。
また部活の応援・追っかけも宜しくお願いします!!(マスク着用の上で)